

# がんんぱりました



(はじめに)

7月に体調を崩したことで8月の番さについて行けなかった事がかさなって、しばらくの間街頭からの市政報告、お訴えなど休ませていただいております。

9月議会(4日~22日)が終わった翌週から再開させていただきました。早朝お騒がせいたしますが、よろしくお願いたします。(県知事選挙期間中はマイクによる街頭演説は禁止のため休止しました。)

## 利用しにくい、 就学援助制度

家計を支える家族がリストラにあたり、不慮の事故など突然の出来事による家庭環境の変化から、子供たちの就学費用に困ることがよくあります。

しかし、笠岡市の就学援助制度には、利用しにくい問題があります。複雑な内容の申請用紙、提出窓口が学校長のみと狭くなっていること、又所得表示がないため認定基準があいまいなど、他市(岡山、総社、倉敷など)と比べても立ち遅れている状況を改善するよう求めました。

## 9月議会

遅くなりましたが、9月議会のご報告「こんにちはひのつゆ子市政ニュース」と、「みちこだより」No2をお届けいたします。

### 島の中学校をのこそう

6月議会で教育長が約束した他島の実態調査。その報告の中身を受けて、島の人達との話し合いを早く持ってほしいものです。

9月議会でも教育長は「初めに統廃合ありきではない」「島の人達に視察の状況も話したい。協議を続けたい。」とこたえています。

教育長からは、他市の例を参考に改善していく事を約束されました。

後日、教育委員会から、制度の改善を求めて運動をすすめていた「生活と健康を守る会(生健会)」へ、所得表示による分かりやすい認定基準設置などについての回答がないものの、

- ①教育委員会でも申請を受け付ける
- ②委任状をもって代理人申請も認める
- ③申請手続きの簡素化

などの前進ある回答がありました。今後も申請を希望される人の利用しやすい就学援助制度づくりに向けて頑張ります。



## 医療費無料化 就学前までに

多くのお母さん方の願いであった乳幼児医療費窓口無料化、年齢の引き上げが署名運動などの対応の中で実現し、8月1日より実施されています。

あちこちから喜びの声が届けられ、共に喜び合っているところです。しかし対象年齢を6歳未満ではなく、就学前まで(児童手当も今年の対象年齢引き上げで就学前までとなっている)とすれば、どの子も等しく小学校にあがる前までの医療を、安心して受けることができます。

無理だという答弁でありましたが、この事については、市長からも分かりやすく意義深い区切りであると、7月の陳情の時に理解していただいたことでもありました。

## 学童保育所(づくり) への支援を

行政の積極的な設置支援と、今ある学童保育所改善要求に応えるよう質問しました。今の社会の中で、学童保育所づくりへの期待が、全国的にもますます大きくなっています。

答弁は、行政からの積極的な対応には不十分さを残すものの、「市民からの要望には可能な限りこたえていきたい」という、前向きな姿勢もありました。



## 公私を問わず 市独自の 無利子の奨学金制度を

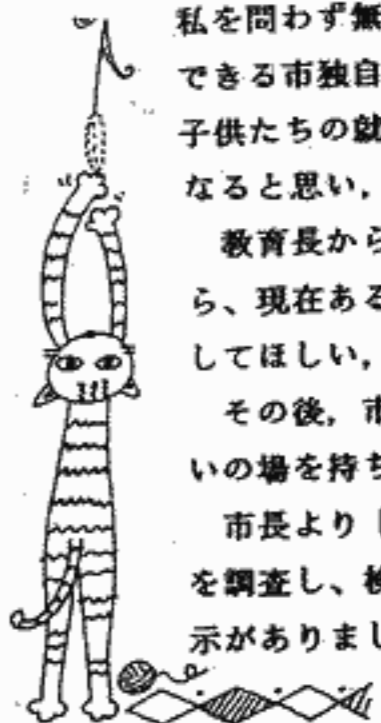
私自身、私学の教員として働いていたとき、公私を問わず、多くの子供たちが経済的理由で進学を断念する例をみてきました。

そこで、高校以上の生徒に対し、公私を問わず無利子で他の奨学金と併用できる市独自の奨学金制度があれば、子供たちの就学援助に大きな励ましになると思い、提案しました。

教育長からは、財政難であることから、現在ある奨学金制度の利用を利用してほしい、という答弁でありました。

その後、市長からの要請で、話し合いの場を持ちました。

市長より「教育委員会でも他市の例を調査し、検討するよう。」にとの指示がありました。実現に期待を寄せているところです。



夫(山陽高校教諭林周明)からの一言  
妻が山陽高校を退職して、早いものです、もう半年が過ぎました。

2度目の一般質問、少し慣れたかな?と思う面もあります。これもひとえに、皆さまに励まされてのことと存じます。ぜひご感想ご意見をお寄せください。

今後とも、ご指導よろしくお願致します。

お礼 先の県知事選挙では、「みんなの会」推薦の石井淳平さんへのご支援、大変お世話になりました。

# 夏の あしあと

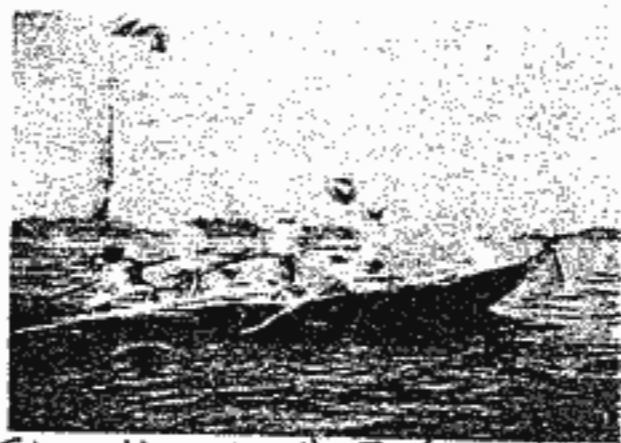
6月議会が終わって、涼しい秋を迎えるまでの、おもなあしあとをたどってみました。

## 7/23 瀬戸内縦断参加

22日、四国に向けて金浦港を出発し、翌23日、おだやかな、しかし焼けつくような炎天下の瀬戸内の海40kmの航路、約10時間かけての縦断に参加させて頂きました。

体調も十分ではありませんでしたが、付き添いとして頑張りました。中高校生の頑張る姿に感動しました。

7/15 夏祭りカラオケ大会デュエットで参加。デュエットで歌い、踊り、お見苦しい姿、失礼致しました。



皆がからの 手ノぎの 和船、力の配りに、ニギ「あぐらん」保存会、の皆さん、さくろくまでいじ

## 7/26 平和行進、広島県入り

炎天下でしたが、総指揮者として、75人の参加者の皆さんと共に、核兵器廃絶を訴えて、大門まで約3時間行進しました。

励ましてくださった皆さん、カンパを寄せて頂いた皆さんありがとうございました。

## 7/29 日本母親大会

命を生み育てる母親の、全国的な大会が、毎年20000人規模で開かれています。今年は東京で開かれました。

アフリカの、飢餓に苦しむ子供の命を守るために頑張っている母親の話、黒柳徹子さんが講演されました。参加者全員の感動と涙を誘っていました。

## 8/1 敬愛園盆踊り

神島にあります養護老人ホーム、敬愛園で開かれました盆踊りに招かれ、孫と一緒に楽しい一時を過ごさせていただきました。

お年寄りの皆さんの、楽しそうな姿を見て、いつまでもお元気でいていただきたいと思いました。

## 8/5 核兵器なくそう女性のつどい2000 世界各地から平和を願う女性がつどう。

### 涙と怒りの報告

ある女性被爆者の体験「私は気が付いたら死体の山の頂上にいた。死体を焼く炎でもがいているところを発見され、兵士にくまでかきおろされ、助けられた...」との報告に、私も涙し、核兵器廃絶に向けて頑張る決意をあらたにしました。

すぐ改善していただきました。

市役所の皆さん ありがとう

①金崎で朝演説していた時、歩道の修繕の要望が寄せられました。すぐ市に申し入れたところ、翌日には改修されていました。

②富岡住宅にある、こわれたマンホールの取り替え、補強の要望が寄せられましたので、改修を申し入れたところ、直ちに対応してくれました。

③生江浜7.8区の配水管工事に伴う民家への被害の実状を市に申し入れたところ、直ちに対応していただきました。



ヨ-ヨ-フリ 輪子があつて、かんがえしやうでして

## 8/12 吹奏楽県大会(倉敷市民会館)

昨年まで勤めていた山陽高校の吹奏楽部の応援に行きました。

ここで多くの教え子たちに会うのも楽しみの一つです。みんなの元気な姿を見て、この子たちのためにも頑張ろうと、決意をあらたにしました。



和子も二のりも生き生きと元気に頑張っている。『先生元気!!』の声に励まされる

## 8/14 金浦盆踊り

## 8/15 終戦記念日

平和を訴えて、街頭演説をしました。

## 8/27 父母と教師の集いに参加 西原海君のお母さんのお話を聞きました。

1歳7ヶ月のとき、院内保育所で、水の入った洗濯機に落ちて、奇跡的に命をとりとめた、現在11歳の少年の生きる姿に感動しました。

命と平和を守る思い、さらに強く持つて

平和大行進・東京-広島コース  
被爆地広島県に入る  
岡山からの170人とリレー



広島県入りした2000年平和大行進(26日、岡山町)